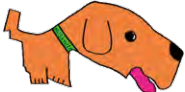


行ってみよう！ 武蔵野ふるさと歴史館



武蔵野市には、武蔵野ふるさと歴史館という施設があることをご存じでしょうか。

歴史的、文化的価値のある資料を収集・保存・展示する博物館であると同時に、文化財保護の業務や公文書館機能を持つ国内でも珍しい複合施設です。武蔵野市の歴史を知ることのできる常設展示のほかに、さまざまなテーマを取り上げて企画展示を開催しています。



公式マスコットキャラクター
©むーくん

武蔵野ふるさと歴史館の館内をご紹介します

■ ガイドンスエリア

市域を一望できる航空写真、地形や地勢・自然、中島飛行機武蔵製作所などについてタッチモニターで知ることができます。



■ 第一展示室

(武蔵野展示室)

3万年前の石器、江戸時代の古文書、中島飛行機武蔵製作所への爆撃の写真などで市の歴史を資料でたどることができます。



このほかに、定期的にテーマを変えて企画展を行う第二展示室、イベントや学習活動などに使用できる市民スペースや会議室があります。

歴史公文書の収蔵スペースもあります。
※公開エリアではありません



開催中

現在開催中・近日開催予定の展示案内

10月8日
から開催

特集展示

「平野家文書」

会期 令和4年11月10日(木)まで



平野家文書は、境新田(武蔵野市桜堤)で代々斧右衛門を襲名し、年寄役を務めてきた平野家に伝来した古文書です。令和4年6月に武蔵野市指定文化財に指定されました。本展では、平野家文書を通じて江戸時代後期から明治時代初期の境村の様相を紹介します。

企画展

「中世史研究のまなざし」

会期 令和4年10月8日(土)～12月28日(水)

江戸氏牛込氏文書は江戸幕府の旗本であった牛込氏に伝来した21通からなる古文書群です。都指定有形文化財に指定されてから今年で70年を迎えます。南北朝期から江戸初期の古文書を含み、古くから東京都新宿区周辺の歴史を知る文書として武蔵野市内の個人により保存されてきました。一方で文書の残存数やほかの古文書・古記録類における記述が少ないなどの制約から、未だに未解明の部分が多い文書でもあります。本展では新たに^{いま}行った料紙調査の結果を報告し、改めて江戸氏牛込氏文書についてご紹介します。



武蔵野ふるさと歴史館 入館無料 住所：武蔵野市境5-15-5 TEL：0422-53-1811
開館時間：午前9時30分～午後5時 休館日：金曜日、祝日、年末年始、特別休館日など